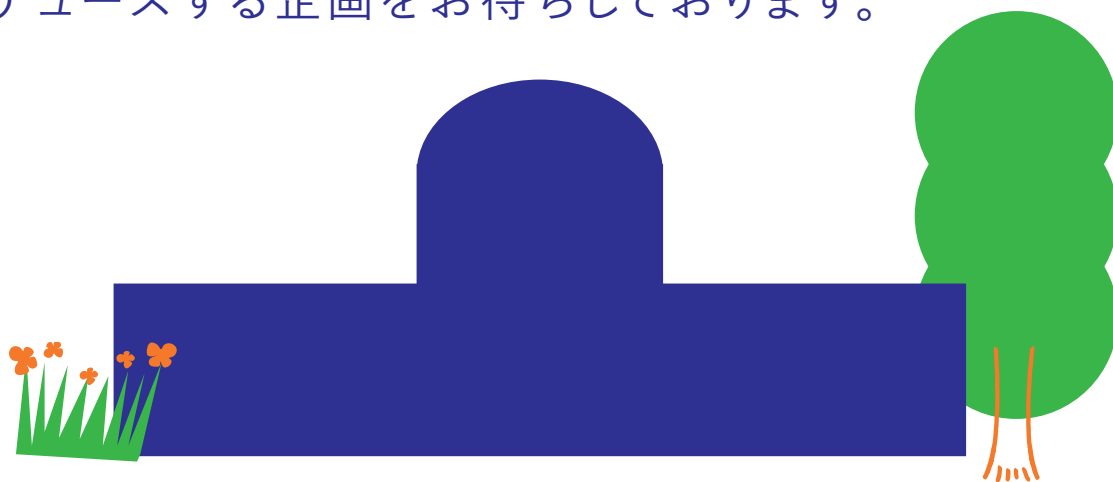


2024年度 由布院駅アートホール 展覧会企画公募



大分県由布市にある
『由布院駅アートホール』で
開催する展覧会企画を募集します。

絵画、写真、彫刻、立体、書、工芸、映像、
インスタレーションなど、ジャンルは問いません。
駅の待合室を兼ねたアートホール全体を
プロデュースする企画をお待ちしております。



応募締切 2024年 **2月29日** (木) 当日消印有効

開催期間 2024年4月～2025年3月の約1ヶ月間

問い合わせ
提出先

由布院駅アートホール 事務局

〒879-5514 大分県由布市湯布院町川北8-2

TEL・FAX | 0977-84-4678 E-Mail | arthall@yufuin.gr.jp

応募方法

所定の応募申込書(1~3ページ)に氏名・住所・連絡先・企画内容・展示プランなど必要事項を記入の上、作品資料と共に事務局宛に郵送してください。

***送料は応募者の負担となります。**

◎申込締切

2024年2月29日まで(当日消印有効)

審査

2024年3月に審査会により入選企画を選考、決定します。審査員は、審査委員長・深野治(美術評論家)、ゆふいんアート委員会、由布院温泉観光協会・旅館組合関係者、九州旅客鉄道株式会社大分支社担当者、由布市役所担当者など約30名です。なお、**審査結果は4月頃に連絡する予定です。**

入選

- 入選企画は、2024年度『由布院駅アートホール』にて、約1ヶ月間、応募企画書に基づいて展覧会を開催する権利を有します。
- 展覧会期間は、申込書の希望期間を参考に、ゆふいんアート委員会で調整の上、決定します。
*希望通りに添えないこともあります。
- 入選企画を実施するにあたっての制作、搬入、搬出や印刷物などにかかる費用については企画者の負担となります。
*アート情報誌「森の散歩道」掲載。費用については主催者負担。
*会場使用料は無料。万が一、作品の紛失・破損した場合は、当方が加入している保険の範囲内で対応。
- 展覧会期間中にパーティー形式で、アートフォーラムを開催いたします。
*やむを得ず中止とする場合がございます。ご了承ください。

出品に関する注意

- ※ 展覧会期間については、当方負担で作品へ保険を付保することとし、同期間内の損害についてはその保険金額内で補償します。
- ※ 展示作品以外は保険の対象とはなりません。
- ※ ガラス入りの額は不可です(アクリル板は可)。
- ※ 作品販売は可能ですが、作品の引き渡しは展覧会終了後になります。
- ※ 物品販売については、関連のポストカードや図録に限ります。

* 2024年度企画公募の遅延について

従来、翌年度の企画公募は6月~10月に行なっておりました。アートホールの活動は開始以来30年を経過し、より活性化をはかるため、関係団体と話し合いをしてきました。そのため公募の時期が遅れ、公募期間が短縮することになりました。申し込みを検討していた皆様には、ご不便をお掛けしましたこととお詫びいたします。

募集規定

- 2024年度内(2024年4月1日~2025年3月31日)の約1ヶ月間、『由布院駅アートホール』で開催可能な主題性のある展覧会企画とします。
- 応募資格については、年齢・性別・国籍・ジャンル(絵画・写真・彫刻・立体・書・工芸・映像・インスタレーションなど)は問いません。
但し、過去3年間に由布院駅アートホールで展覧会をした個人、グループは申し込みません。
- 企画者については、個人・グループを問いません。自身の企画、複数の作家との共同企画や作家とコーディネーターなどでのグループ企画も可能です。原則として、以下の企画は受付できません。
- ① 遺作展の企画
② 由布院駅の待合室としての機能を損なう可能性のある企画
- 同企画者による複数の応募は可能です。
ただし、1企画ごとにそれぞれ所定の様式に沿って、個別の企画書でご応募ください。
- 応募申し込み料は無料です。

作品資料

- 『由布院駅アートホール』に展示予定の作品写真(プリントしてあるもの)等、それぞれの企画する展覧会の内容が視覚的にわかるものをA4サイズのポケットファイル(目安として20点程の作品等)でご提出ください。なお、作品が未完成の場合は、過去の作品資料でかまいません。

◎応募申込書・作品資料での選考となりますので、**作品のサイズと素材が鮮明にわかる資料を提出して下さい。**

- 申込書・作品資料は、審査会終了後に希望される方は、着払いにて返送いたします。
なお、入選者の作品資料は展覧会終了後にお返しいたします。

主催

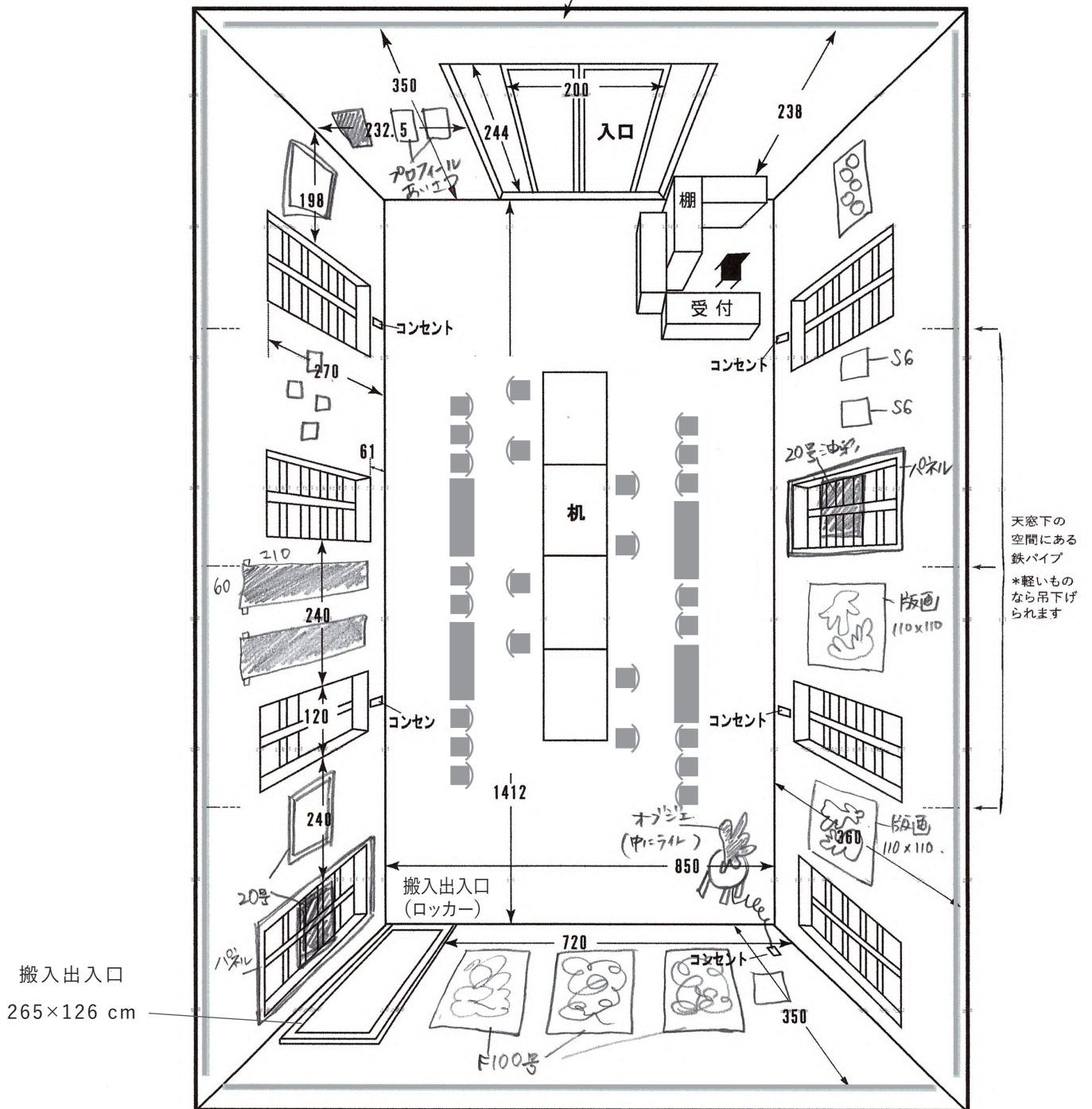
由布院温泉観光協会 ゆふいんアート委員会

展示プラン

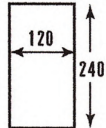
記入例

※契約時に改めて展示プランを提出して頂きますので、予定プランを描いて提出して下さい。

由布院駅アートホール/単位:cm/グレーの線はピクチャーレール/椅子



◇仮設パネルサイズ



作品点数予定

20 点



▲入口よりホール奥をみる



▲ホール奥より入口をみる(お客様利用時)

<p>4</p> <p>4/1 Sat. - 4/30 Sun.</p>  <p>船尾修 Osamu Funao 大分県杵築市 「大河インダスをめぐる 人間と自然のおりなす 物語」(写真)</p>	<p>5</p> <p>5/1 Mon. - 5/29 Mon.</p>  <p>東風会 Tofukai 大分県国東市 「国見の画家三人展 東風を待つ」(絵画)</p>	<p>6</p> <p>5/30 Tue. - 6/27 Tue.</p>  <p>マツモトケイイチロウ Keiichiro Matsumoto 大分県大分市 「端島燦々」(写真)</p>
<p>7</p> <p>6/28 Web. - 7/26 Web.</p>  <p>タケウチ トモユキ Tomoyuki Takeuchi 大分県大分市 「石垣の造形 イシガキ ノカタチ」(写真)</p>	<p>8</p> <p>7/27 Thu. - 8/25 Fri.</p>  <p>三村亘 Wataru Mimura 福岡県 「三村亘展」(絵画)</p>	<p>9</p> <p>8/26 Sat. - 9/25 Mon.</p>  <p>高崎恵 Megumu Takasaki 大分県杵築市 「Peninsula / 還る場」 (写真・インスタレーション)</p>
<p>10</p> <p>9/26 Tue. - 10/27 Fri.</p>  <p>東勝吉賞実行委員会 大分県由布市 「第六回東勝吉賞水彩 画公募展 『陽はまた昇る』」 (絵画)</p>	<p>11</p> <p>10/28 Sat. - 11/27 Mon.</p>  <p>蓮尾佳由 Kayu Hasuo 東京都 「drawing展」(絵画)</p>	<p>12</p> <p>11/28 Tue. - 12/27 Web.</p>  <p>HARIKO 大分県大分市 「虹色タウン」(服飾)</p>
<p>1</p> <p>12/28 Thu. - 1/29 Mon.</p>  <p>かわさきじん 大分県大分市 「『I am』かわさきじん 陶彫展」(工芸)</p>	<p>2</p> <p>1/30 Tue. - 2/29 Thu.</p>  <p>沖美紀 Miki Oki 大分県大分市 「泡沫の舞」 (ワイヤーアート)</p>	<p>3</p> <p>3/1 Fri. - 3/31 Sun.</p>  <p>磯崎豊 Yutaka Isozaki 大分県別府市 「磯崎豊展 - 写真と絵画」</p>

※公募によって11組の作家が選出されています。※写真は展示作品と異なる事があります。



由布院駅アートホールとは

1990年12月に待合室機能をもったアートギャラリーとして誕生しました。年間、約12企画（絵画、写真、彫刻など）の展示をしています。地元大分出身の磯崎新氏の設計で、木材と天然石の質感や色調、自然光を取り込む天窓などにより、開放的で明るい空間となっています。

開館時間 9:00 - 18:00

休館日 なし

入館料 無料

■ 壁面への展示方法

- ◇ ピクチャーレール、ワイヤー2.0m×10本・2.5m×50本 専用フック 60個、耐荷重量20kg
- ◇ 直接壁の展示(画鋸、虫ピン、タッカーのみ)
- ◇ 仮設パネル(壁面に掛けて使用) 釘など使用可 縦198cm×横120cm×厚9cm 15枚

■ その他の展示方法

床面・天井(軽いものに限る)
※椅子と机をホール内に必ず配置すること
配置換えは可能です(事務局まで要相談)

■ 展示用備品

画鋸、虫ピン、タッカー、工具、脚立など
展示台等はなし(必要な場合は企画者側で用意のこと)

■ その他

待合室として、ご利用のお客様への配慮
(作品の盗難・転倒防止等)を重ねてお願いします。